

# 道路利用者ヒアリング結果 とりまとめ

## 目 次

- ( 1 ) 道路利用者ヒアリング実施概要
- ( 2 ) 道路利用者ヒアリング結果

# (1) 道路利用者ヒアリング実施概要

## ■実施概要

### <実施概要>

- ・対象：運輸、産業、観光等
- ・実施方法：聞き取り調査

【道路利用者ヒアリング先一覧】 ※下線：前回から追加でヒアリングした団体

区 分	ヒアリング先
運 輸	(公社)兵庫県バス協会、 <u>(一社)兵庫県トラック協会、他3団体</u>
産 業	兵庫県漁業協同組合連合会
観 光	(公社)ひょうごツーリズム協会、他1団体

## (2) 道路利用者ヒアリング結果

### ■ 道路利用者からの主な意見（前回報告から追加の意見のみ掲載）

#### 【兵庫県の基幹道路の課題について】

- 阪神高速神戸線では、東行きが渋滞しているため、運送に時間がかかる。
- 国道2号バイパス(特に加古川中央JCT)では、日中はいつも渋滞している。

#### 【基幹道路への期待、整備による効果】

- 国道2号バイパスや湾岸エリアは渋滞が多いため、交通容量確保に向け、名神湾岸連絡線や大阪湾岸道路西伸部、播磨臨海地域道路に期待。
- 多くの運送業者は、渋滞を避けるため目的地に朝到着するように出発しているが、基幹道路整備により、日中の渋滞が解消されれば、生活のリズムが改善され、働き方改革にもつながる。

#### 【基幹道路の有効利用策】

- 高速道路での事故のリスクは一般道に比べて低いため、大型車輸送での高速道路の利用を推進している。

## (2) 道路利用者ヒアリング結果

### ■ 道路利用者からの主な意見

#### 【新たな基幹道路ネットワークについて】

- 新神戸トンネルから中国道へのルートは迂回が必要で、改善されるとよい。
- 基幹道路にこだわらないが、中国自動車道－山陽自動車道間のアクセスを強化するための南北に結ぶ道路があればよい。
- 現在、関東⇄四国間の輸送経路は、淡路島あるいは岡山県経由であるが、紀淡海峡に新たなルートが出来ることで、輸送時間の短縮が期待できる。

#### 【その他】

- 物流拠点の立地条件は、顧客が希望する地域のニーズとその地域に立地できる土地が確保できるかにより決定する。また、拠点で働く人の確保も重要な要素。
- eコマース（電子商取引）の進展により、購買方法の変化で荷物の取扱量が増加しており、ドライバーが不足。今後もこの傾向が続くと考えている。